

## 6 情報公開・不正防止のための措置



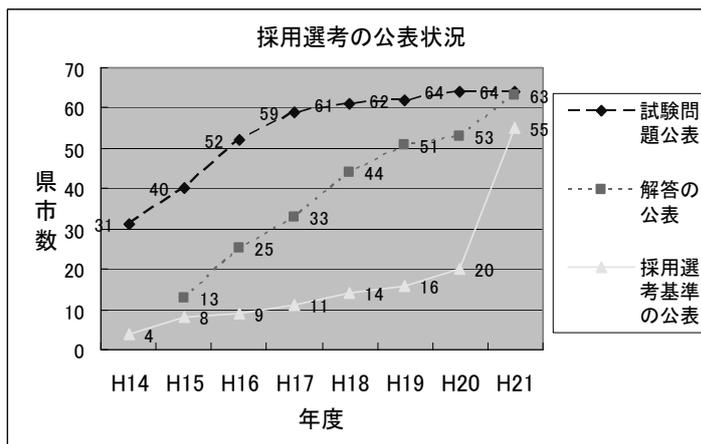
### (1)採用選考の内容・基準等の公表

採用選考の透明性を高めて公教育への信頼性を確保するため、試験問題の公表、解答の公表、成績の開示などの様々な取組が行われている。

採用選考の内容・基準について公表する県市は年々増加しており、平成21年度採用選考試験においては、解答の公表・採用選考基準の公表を行う県市が大幅に増加した。

配点の公表・自己採点の可否については本年度から調査を開始した。配点を公表している県市は50県市、自己採点が可能である県市は50県市となっている。

項目	県市数
試験問題の公表	64(64)
解答の公表	63(53)
配点の公表	50
採用選考基準の公表	55(20)
本人への成績開示	64(64)



### (2)不正防止のための取組

採用選考が公正に実施されるように、データの突合チェックや業務における受験者の匿名化など各県市では様々な取組が行われている。

特に、すべての県市において業務段階ごとに複数者でチェックする体制ができており、一人で採点や集計などが行われることがないようになっている。また、ほぼすべての県市(63県市)において、受験者と利害関係がある場合は面接官として委嘱しない、又は該当する場合には退席させているなど公平に面接が行われるよう配慮されている。さらに、採用者確定後にデータの突合チェックをする県市も57県市と多い。

また、採点者に受験者名や受験番号が分からないように配慮している県市は53県市、採点後の集計・一覧表作成時に受験番号を整理番号に置き換えるなど選考事務担当者が受験者を特定できないようにしている県市は25県市など63県市が何らかの形で受験者の匿名化を行っている。

### (3)関係文書の保存年限

実施要領や試験問題について、5年以上保存としている県市が、実施要領は51県市、試験問題は36県市と比較的長く設定されている。一方、答案については、保存年限2年未満が34県市と比較的短く設定されており、試験成績表については、5年以上保存が32県市と比較的長く設定されている。

(1) ア 試験問題の公表の状況

	試験問題の公表	公表する試験科目	公表方法				
			持ち帰り	一般閲覧	情報公開請求	HP掲載	その他
1 北海道	○	教養検査、専門検査、論文検査、英語実技検査、音楽実技検査	○	○	○		
2 青森県	○	全校種・全教科	○	○	○		
3 岩手県	○	全教科・科目	○	○			
4 宮城県	○	小学校教諭、中学校教諭(国語、社会、数学、理科、技術、英語)、中学校・高校教諭(音楽、美術、保健体育、家庭)、高校(国語、地理歴史(日本史・世界史・地理)、数学、農業、理科(物理・化学・生物)、工業(機械・電気電子)、英語)、養護教諭、栄養教諭	○	○			
5 秋田県	○	筆答試験問題のすべて	○	○			
6 山形県	○	すべての筆記試験	○	○			
7 福島県	○	一次試験筆答試験(教科及び教職教養と小論文)	○	○			
8 茨城県	○	1次試験の筆記試験のうち、「一般教養(教職専門を含む。)」 「専門科目」の各科目及び二次試験の小論文。	○	○			
9 栃木県	○	一般教養(教職教養を含む) 専門科目 作文 実技問題	○	○			
10 群馬県	○	「一般教養・教職」「教科教育法に関する科目」「教科に関する科目(中・高)」 「特別支援教育に関する科目」「養護に関する科目」「小論文」	○	○			
11 埼玉県	○	1次(一般教養、教職科目、専門教科)、2次(専門教科)	○	○			
12 千葉県	○	筆答試験(教職教養、専門教科)、小論文	○	○			
13 東京都	○	全校種・教科	○	○			
14 神奈川県	○	一般教養・教科専門試験、論文題	○	○	○		
15 新潟県	○	すべての試験科目	○	○			
16 富山県	○	専門教科筆答検査全部及び教養(1次、2次)、集団面接課題、模擬授業課題、実技検査		○			
17 石川県	○	筆記試験 実技試験 面接試験(模擬授業)	○	○			
18 福井県	○	第1、2次選考の筆記、実技試験問題および作文テーマ	○	○	○		
19 山梨県	○	全校種・全教科		○		○	
20 長野県	○	一般教養(教職に関するものを含む)、専門教科、小論文のテーマ		○		○	
21 岐阜県	○	第1次選考試験における筆記試験 第2次試験における実技試験		○			
22 静岡県	○	全校種、全教科・科目	○	○			
23 愛知県	○	1次、2次試験のすべての筆記試験、小論文、実技試験	○	○	○		
24 三重県	○	筆答試験(教養)、筆答試験(専門)、論述試験、常識問題、技能・実技試験問題および集団面接(討論課題)	○	○	○		
25 滋賀県	○	一般教養・教職教養、専門教科・科目、小論文		○			○ 小論文問題は試験終了後に新聞社に情報提供にて発表
26 京都府	○	一般教養試験、専門教科試験	○	○			○ 教員志望者を対象にした公開セミナーにおいて希望者に配付
27 大阪府	○	すべての科目	○	○			
28 兵庫県	○	全科目	○	○			
29 奈良県	○	全校種・教科(科目)	○	○			
30 和歌山県	○	一般教養、教職専門、校種・教科専門、論文、実技	○	○	○		

	試験問題の公表	公表する試験科目	公表方法					
			持ち帰り	一般閲覧	情報公開請求	HP掲載	その他	(その他の内容)
31 鳥取県	○	全科目・全教科	○	○	○	○	○	希望のある報道機関へ資料提供
32 島根県	○	全教科科目(英会話除く)、小論文のテーマ、模擬授業等の課題		○				
33 岡山県	○	総合教養試験、教科専門試験、特別支援教育に関する専門試験、小論文、実技試験の一部	○	○	○			
34 広島県	○	全て		○				
35 山口県	○	教職専門、教科専門(筆記試験)		○				
36 徳島県	○	一般・教職教養、専門科目、小論文、模擬授業、集団面接のテーマ		○	○	○		
37 香川県	○	総合教養、専門教養、小論文、模擬授業問題	○	○				
38 愛媛県	○	筆記試験、実技試験、小論文試験	○	○				
39 高知県	○	すべての採用試験問題	○	○	○	○		
40 福岡県	○	全教科・科目		○				
41 佐賀県	○	一般教職教養、専門試験、小論文、模擬授業課題(※「持ち帰り」は一般教職教養と専門試験のみ)	○	○				
42 長崎県	○	第1次試験(教職・一般教養)、第2次試験(小論文、集団討論、教壇面接)		○		○		
43 熊本県	○	全教科		○				
44 大分県	○	全科目	○	○				
45 宮崎県	○	全試験科目		○				
46 鹿児島県	○	全科目		○				
47 沖縄県	○	全科目	○	○	○	○		
48 札幌市	○	教養検査、専門検査、論文検査、英語実技検査、音楽実技検査	○	○	○			
49 仙台市	○	小学校教諭、中学校教諭(国語、社会、数学、理科、技術、英語)、中学校・高校教諭(音楽、美術、保健体育、家庭)、高校(国語、地理歴史、数学、農業、理科(物理、化学、生物)、工業(機械、電気・電子)、英語)、養護教諭、栄養教諭	○	○				
50 さいたま市	○	全科目	○	○				
51 千葉市	○	筆答試験(教職教養、専門教科)	○	○				
52 川崎市	○	一般教養・教職専門、教科専門、小論文	○	○	○			
53 横浜市	○	一次試験問題(一般教養・教職専門、教科専門、指導案作成、論文試験)、二次試験問題(論文試験課題、実技試験課題等配布文書)	○	○		○		
54 新潟市	○	教職・一般教養問題、教科に関する問題、論文題、面接題	○	○				
55 静岡市	○	教職・一般教養、課題作文、教科専門	○	○				
56 浜松市	○	筆記試験のすべて	○	○				
57 名古屋市	○	総合教養 専門 小論文	○	○	○			
58 京都市	○	第1次試験の筆記試験(全教科)、第2次試験の集団討議題、論文題	○	○				
59 大阪市	○	小、中、高、特支、養教、栄教	○	○				
60 堺市	○	すべての科目	○	○				
61 神戸市	○	すべての筆記試験・実技試験科目		○				
62 広島市	○	全て		○				
63 北九州市	○	教職教養、専門択一式、専門記述式、作文		○				
64 福岡市	○	全科目		○				
合計	64 (64)		46 (38)	64 (62)	15 (-)	8 (-)	3 (-)	

(注) 1 下線は前年度から変更のあった県市を表す。

2 ( )内は前年度の数値である。また、(-)は、前年度に集計していないことを表す。

3 公表方法は、公表する試験科目欄に記載されている一部の試験科目のみを公表している場合も含む。

(1) イ 解答の公表の状況

	解答の公表	公表する試験科目	公表方法				
			一般閲覧	情報公開請求	HP掲載	その他	(その他の内容)
1 北海道	○	教養検査、専門検査	○	○			
2 青森県	○	全校種・全教科	○	○			
3 岩手県	○	小論文以外の全教科・科目	○	—			
4 宮城県	○	小学校教諭、中学校教諭(国語、社会、数学、理科、技術、英語)、中学校・高校教諭(音楽、美術、保健体育、家庭)、高校(国語、地理歴史(日本史・世界史・地理)、数学、農業、理科(物理・化学・生物)、工業(機械・電気電子)、英語)、養護教諭、栄養教諭	○				
5 秋田県	○	筆答試験問題のすべて	○				
6 山形県	○	すべての筆記試験(ただし、小論文・作文を除く)	○				
7 福島県	○	一次試験筆答試験(教科及び教職教養)	○				
8 茨城県	○	1次試験の筆記試験のうち、「一般教養(教職専門を含む。」「専門科目」の各科目	○				
9 栃木県	○	一般教養(教職教養を含む) 専門科目	○				
10 群馬県	○	「一般教養・教職」「教科教育法に関する科目」「教科に関する科目(中・高)」「特別支援教育に関する科目」「養護に関する科目」	○				
11 埼玉県	○	1次(一般教養、教職科目、専門教科)、2次(専門教科)	○				
12 千葉県	○	筆答試験(教職教養、専門教科)	○				
13 東京都	○	全校種・教科	○		○		
14 神奈川県	○	一般教養・教科専門試験	○	○			
15 新潟県	○	すべての試験科目(解答例として公表。ただし論文、面接、実技は除く)	○				
16 富山県	○	専門教科筆答検査全部及び教養(1次、2次)	○				
17 石川県	○	筆記試験	○				
18 福井県	○	第1、2次選考の筆記試験	○	○			
19 山梨県	○	全校種・全教科	○		○		
20 長野県	○	一般教養(教職に関するものを含む)、専門教科	○				
21 岐阜県	○	第1次試験における筆記試験	○				
22 静岡県	○	全校種、全教科・科目	○				
23 愛知県	○	1次、2次試験のすべての筆記試験、小論文、実技試験	○	○			
24 三重県	○	筆答試験(教養)、筆答試験(専門)、論述試験、常識問題	○	○			
25 滋賀県	○	一般教養・教職教養	○				
26 京都府	○	一般教養試験、専門教科試験	○	—			
27 大阪府	○	すべての科目(小論文を除く)	○				
28 兵庫県	○		○				
29 奈良県	○	全校種・教科(科目)	○				
30 和歌山県	○	一般教養、教職専門、校種・教科専門	○	○			
31 鳥取県	○	全科目・全教科(正答が一意に定まるものに限る)	○	○	○	○	希望があった報道機関には資料提供
32 島根県	○	筆記試験の全教科科目	○				
33 岡山県	○	総合教養試験、教科専門試験、特別支援教育に関する専門試験	○	○			
34 広島県	○	教職に関する専門教育科目、教科に関する専門教育科目及び養護に関する専門科目(正答例があるもの全て)	○	—			
35 山口県	○	教職専門、教科専門(筆記試験)	○	—			
36 徳島県	○	一般・教職教養、専門科目	○	○	○		
37 香川県	○	総合教養、専門教養	○				
38 愛媛県	○	筆記試験	○	—			
39 高知県	○	すべての採用試験問題	○	○	○		
40 福岡県	○	全教科・科目(実技を除く)	○				

	解答の公表	公表する試験科目	公表方法			
			一般閲覧	情報公開請求	HP掲載	その他 (その他の内容)
41 佐賀県	○	一般教職教養、専門試験	○			
42 長崎県						
43 熊本県	○	全教科	○			
44 大分県	○	全科目	○			
45 宮崎県	○	全試験科目	○	—		
46 鹿児島県	○	全科目	○			
47 沖縄県	○	全科目	○	○	○	
48 札幌市	○	教養検査、専門検査	○	○		
49 仙台市	○	小学校教諭、中学校教諭(国語、社会、数学、理科、技術、英語)、中学校・高校教諭(音楽、美術、保健体育、家庭)、高校(国語、地理歴史、数学、農業、理科(物理、化学、生物)、工業(機械、電気・電子)、英語)、養護教諭、栄養教諭	○			
50 さいたま市	○	全科目	○			
51 千葉市	○	筆答試験(教職教養、専門教科)	○			
52 川崎市	○	一般教養・教職専門、教科専門	○	○		
53 横浜市	○	一般教養・教職専門、教科専門	○			
54 新潟市	○	教職・一般教養問題、教科に関する問題	○			
55 静岡市	○	教職・一般教養、教科専門	○			
56 浜松市	○	筆記試験のすべて(論述問題を除く)	○	—		
57 名古屋市	○	総合教養 専門		○		
58 京都市	○	第1次試験の筆記試験(全教科)	○			
59 大阪市	○	小、中、高、特支、養教、栄教	○			
60 堺市	○	すべての科目(小論文を除く)	○			
61 神戸市	○	すべての筆記試験科目	○			
62 広島市	○	教職に関する専門教育科目、教科に関する専門教育科目及び養護に関する専門科目(正答例があるもの全て)	○	—		
63 北九州市	○	教職教養、専門択一式、専門記述式	○			
64 福岡市	○	全試験科目	○			
合計	63 (53)		61 (38)	15 (18)	6 (-)	1 (-)

(注) 1 下線は前年度から変更のあった県市を表す。

2 ( )内については前年度の数値である。また、(-)は、前年度に集計していないことを表す。

2 公表方法については、公表する試験科目欄に記載されている一部の試験科目のみを公表している場合についても○をつけている。

(1) ウ 配点の公表状況・自己採点の可否

	配点の公表	公表する科目	公表方法				自己採点の可否
			一般閲覧	情報公開請求	HP掲載	その他 (その他の内容)	
1 北海道	○	教養検査、専門検査	○	○			○
2 青森県	○	全校種・全教科		○			○
3 岩手県	○	論文・教職専門・教科専門				○ 1次試験において、受験者全員に対して、配点及び得点を通知	
4 宮城県	○	小学校教諭、中学校教諭(国語、社会、数学、理科、技術、英語)、中学校・高校教諭(音楽、美術、保健体育、家庭)、高校(国語、地理歴史(日本史・世界史・地理)、数学、農業、理科(物理・化学・生物)、工業(機械・電気電子)、英語)、養護教諭、栄養教諭	○				○
5 秋田県	○	筆答試験問題のすべて	○				○
6 山形県							
7 福島県	○	一次試験筆答試験(教科及び教職教養)	○				○
8 茨城県	○	一般教養試験、専門科目試験などの満点を公表する。				○ 実施要項の中で公表する。	
9 栃木県							
10 群馬県							
11 埼玉県	○	1次(一般教養、教職科目、専門教科)、2次(専門教科)	○				○
12 千葉県	○	筆答試験(教職教養、専門教科)	○				○
13 東京都							
14 神奈川県	○	一般教養・教科専門試験	○	○			○
15 新潟県							
16 富山県	○	専門教科筆答検査全部及び教養(1次、2次)	○				○
17 石川県	○	筆記試験	○				○
18 福井県	○	第1、2次選考の筆記試験	○	○			○
19 山梨県	○	全校種・全教科	○		○		○
20 長野県	○	一般教養(教職に関するものを含む)、専門	○				○
21 岐阜県	○	第1次選考試験における筆記試験	○		○		○
22 静岡県	○	全校種、全教科・科目	○				○
23 愛知県	○	1次、2次試験のすべての筆記試験	○	○			○
24 三重県	○	筆答試験(教養)、筆答試験(専門)、論述試験、常識問題	○	○			○
25 滋賀県							
26 京都府	○	一般教養試験、専門教科試験	○				○
27 大阪府							○
28 兵庫県	○	全科目	○				○
29 奈良県	○	全校種・教科				○ 受験案内に掲載している	○
30 和歌山県	○	一般教養、教職専門、校種・教科専門	○	○			○
31 鳥取県	○	全科目・全教科	○	○	○	○ 希望があった報道機関には資料提供	
32 島根県	○	筆記試験の全教科科目	○				○
33 岡山県	○	総合教養試験、教科専門試験、特別支援教育に関する専門試験	○	○			○
34 広島県	○	教職に関する専門教育科目、教科に関する専門教育科目及び養護に関する専門科目	○				○
35 山口県							
36 徳島県	○	一般・教職教養、専門科目	○	○	○		○
37 香川県	○	総合教養、専門教養	○				○
38 愛媛県	○	筆記試験、実技試験、小論文試験、面接試験	○			○ 志願要項に1次試験の配点を記載	○
39 高知県	○	すべての採用試験問題	○	○	○		○
40 福岡県							

	配点の公表	公表する科目	公表方法				自己採点の可否
			一般閲覧	情報公開請求	HP掲載	その他	
41 佐賀県	○	一般教職教養、専門試験、小論文、面接試験、英会話	○				○
42 長崎県							
43 熊本県	○	全教科	○				○
44 大分県	○	全科目	○				○
45 宮崎県	○	全試験科目	○				○
46 鹿児島県	○	全科目	○				○
47 沖縄県	○	マークシート形式で実施する受験科目全て	○		○		○
48 札幌市	○	教養検査	○	○			○
49 仙台市	○	小学校教諭、中学校教諭(国語、社会、数学、理科、技術、英語)、中学校・高校教諭(音楽、美術、保健体育、家庭)、高校(国語、地理歴史、数学、農業、理科(物理、化学、生物)、工業(機械、電気・電子)、英語)、養護教諭、栄養教諭	○				○
50 さいたま市	○	全科目	○				○
51 千葉市	○	筆答試験(教職教養、専門教科)	○				○
52 川崎市	○	一般教養・教職専門、教科専門	○	○			○
53 横浜市	○	一般教養・教職専門、教科専門	○				○
54 新潟市							
55 静岡市	○	教職・一般教養、教科専門	○				○
56 浜松市	○	筆記試験のすべて	○				○
57 名古屋市	○	筆記試験		○			○
58 京都市	○	筆記試験(第1次試験)の全教科	○				○
59 大阪市							○
60 堺市							○
61 神戸市	○	全ての筆記試験科目	○				○
62 広島市	○	教職に関する専門教育科目、教科に関する専門教育科目及び養護に関する専門科目	○				○
63 北九州市							
64 福岡市	○	一般記述	○		○		○
合計	50		45	14	7	6	50

(1) エ ① 採用選考基準の公表の状況【公表方法等】

	選考基準の公表									
	全て公表	一部除き公表	公表時期		公表方法					
			選考前	選考後	募集要項	一般閲覧	情報公開請求	H P 掲載	その他	(その他の内容)
1 北海道	○		○			○	○	○		
2 青森県		○	○			○		○		
3 岩手県		○	○		○		—			
4 宮城県		○		○		○				
5 秋田県	○		○		○	○			○	定例教育委員会において公表
6 山形県	○		○			○		○		
7 福島県	○		○		○					
8 茨城県		○	○		○					
9 栃木県										
10 群馬県										
11 埼玉県		○		○			○			
12 千葉県	○			○		○		○		
13 東京都										
14 神奈川県		○		○		○				
15 新潟県		○		○					○	県教育委員会広報紙で公開した
16 富山県	○		○	○	○	○				
17 石川県	○		○			○	—			
18 福井県	○		○			○		○		
19 山梨県	○			○		○		○		
20 長野県		○		○		○				
21 岐阜県	○		○			○		○		
22 静岡県	○			○			○			
23 愛知県		○	○		○		○			
24 三重県		○	○	○	○	○	○			
25 滋賀県		○		○			○			
26 京都府	○			○			○			
27 大阪府										
28 兵庫県		○	○			○				
29 奈良県		○	○		○				○	大学等の説明会で公表
30 和歌山県		○		○		○				
31 鳥取県		○		○		○	○	○	○	希望があった報道機関には資料提供
32 島根県										
33 岡山県		○		○		○	○			
34 広島県		○		○			○			
35 山口県		○	○		○	○		○		
36 徳島県	○			○			○			
37 香川県	○			○		○	○			
38 愛媛県	○		○	○	○	○	—			
39 高知県	○		○			○	○	○	○	教員採用採用説明会
40 福岡県		○		○		○		○		
41 佐賀県		○	○		○					
42 長崎県										
43 熊本県		○		○		○				
44 大分県		○		○		○				
45 宮崎県		○		○		○				
46 鹿児島県	○			○		○				
47 沖縄県	○		○			○	○	○		

	選考基準の公表									
	全て公表	一部除き公表	公表時期		公表方法					
			選考前	選考後	募集要項	一般閲覧	情報公開請求	HP掲載	その他	(その他の内容)
48 札幌市	○		○			○	○	○		
49 仙台市		○		○		○	○			
50 さいたま市	○			○			○			
51 千葉市	○			○		○		○		
52 川崎市	○			○		○	○			
53 横浜市		○		○		○	○			
54 新潟市										
55 静岡市	○			○		○	○			
56 浜松市	○			○			○			
57 名古屋市	○			○			○			
58 京都市		○		○			○			
59 大阪市		○		○			○		○	各選考テストの不合格者については、不合格通知にて、総合判定基準(合格基準点)を公表
60 堺市										
61 神戸市		○		○		○				
62 広島市		○		○			○			
63 北九州市										
64 福岡市	○			○		○		○		
合計	26	29	21	37	11	36	25	15	6	
	55 (20)	(-)								

(注) 1 下線は前年度から変更のあった県市を表す。

2 ( )内については前年度の数値である。また、(-)は、前年度に集計していないことを表す。

(1) エ ② 採用選考基準の公表の状況【公表事項】

	公表事項						
	筆記試験配点	面接判定基準	実技判定基準	論文判定基準	模擬授業判定基準	総合判定基準	その他 (その他の内容)
1 北海道	○	○	○	○		○	
2 青森県	○	○	○	○	○		
3 岩手県	○	○					
4 宮城県	○						
5 秋田県	○	○	○	○	○	○	
6 山形県	○					○	
7 福島県	○	○	○	○	○	○	
8 茨城県							○ 筆記試験等の基準点
9 栃木県							
10 群馬県							
11 埼玉県	○	○	○		○	○	○ 選考の基本方針
12 千葉県	○	○	○	○	○	○	
13 東京都							
14 神奈川県	○						
15 新潟県							○ 各検査の評価形式、合格最低ラインの決定等
16 富山県	○	○	○	○	○	○	
17 石川県	○	○	○	○	○	○	
18 福井県	○	○	○	○		○	
19 山梨県	○	○	○	○	○	○	
20 長野県	○						
21 岐阜県	○	○	○	○	○	○	
22 静岡県	○	○	○	○	○	○	
23 愛知県	○	○	○	○			○ クレペリン検査の判定基準、健康検査の判定基準
24 三重県	○						○ 各試験の配点
25 滋賀県							
26 京都府	○	○	○	○	○	○	
27 大阪府							
28 兵庫県	○						
29 奈良県	○						○ 筆記試験(教職教養・教科専門)、実技試験、面接試験の配点を公表している。
30 和歌山県	○						
31 鳥取県	○						
32 島根県							
33 岡山県	○	○	○	○	○		
34 広島県							○ 第1次試験における合格者数の目安、第2次試験における面接の評定段階等について公表している。
35 山口県							○ 採用選考にあたって考慮する事項
36 徳島県	○	○	○	○	○		
37 香川県	○	○	○	○	○	○	
38 愛媛県	○	○	○	○		○	
39 高知県	○	○	○	○	○	○	
40 福岡県						○	
41 佐賀県	○					○	
42 長崎県							
43 熊本県	○						○ 一次の実技試験の内容等
44 大分県	○	○	○	○	○		○ 1次試験における実技試験、作文、面接の配点、2次試験における面接、模擬授業、実技試験の配点
45 宮崎県	○						
46 鹿児島県	○	○	○		○	○	
47 沖縄県		○	○	○	○	○	

	公表事項							その他	(その他の内容)
	筆記試験配点	面接判定基準	実技判定基準	論文判定基準	模擬授業判定基準	総合判定基準			
48 札幌市	○	○	○	○		○			
49 仙台市	○								
50 さいたま市	○					○			
51 千葉市	○	○	○	○	○	○			
52 川崎市	○	○	○	○		○	○	場面指導の評定基準	
53 横浜市	○	○	○		○	○	○	第一次試験選考基準: 択一試験、論文等の得点配分 第二次試験選考基準: 試験科目の受験区分ごとの得点配分	
54 新潟市									
55 静岡市	○	○	○	○	○	○			
56 浜松市	○	○	○	○	○	○			
57 名古屋市	○					○			
58 京都市	○	○	○	○	○				
59 大阪市		○	○		○	○			
60 堺市									
61 神戸市	○								
62 広島市							○	第1次試験における合格者数の目安、第2次試験における面接の評定段階等について公表している。	
63 北九州市									
64 福岡市				○			○	筆記試験、実技試験は総得点、面接、模擬指導はランク、総合判定は総得点とランク	
合計	45	31	30	27	24	29	14		

(注) 一部の公表方法でのみ公表される内容についても○をつけている。

(1) 才① 本人への成績開示の状況【1次試験】

	本人への開示	1次試験														
		開示方法			開示内容											
		受験者全員	受験者のうち事前希望者	不合格者全員	不合格者のうち事前希望者	開示請求	総合判定ランク	総合判定順位	総合判定得点	筆記得点	面接判定	実技判定	論文・作文判定	模擬授業判定	その他	(その他の内容)
1 北海道	○				○				○							
2 青森県	○	○				○			○							
3 岩手県	○	○							○							
4 宮城県	○		○			○			○			○	○			
5 秋田県	○	○				○			○							
6 山形県	○					○			○							
7 福島県	○					○			○	○	○	○	○			
8 茨城県	○					○			○						○	「総合判定の得点」について、合格者の最低得点を開示する。
9 栃木県	○			○		○										
10 群馬県	○				○	○					○	○			○	人物総合、適性検査
11 埼玉県	○					○			○	○						
12 千葉県	○					○										
13 東京都	○					○								○		択一の判定のランク
14 神奈川県	○					○			○	○				○		
15 新潟県	○		○			○										
16 富山県	○					○		○								
17 石川県	○					○			○	○	○	○	○	○	○	採点済み答案用紙を開示している。
18 福井県	○					○			○	○						
19 山梨県	○					○										
20 長野県	○					○			○	○	○	○				
21 岐阜県	○					○										
22 静岡県	○					○	○		○	○	○	○				
23 愛知県	○					○			○	○			○		○	受験者本人記載の答案用紙(OCRシート)、口述試験の所見、教科専門Ⅰの評定
24 三重県	○					○					○				○	筆記試験のランク
25 滋賀県	○		○			○		○								
26 京都府	○					○			○	○			○		○	総合ランクと併せて、試験種別ごとの判定結果を公開
27 大阪府	○					○		○								
28 兵庫県	○					○										
29 奈良県	○					○	○		○	○	○					
30 和歌山県	○					○					○				○	筆記試験のランク
31 鳥取県	○					○	○		○	○						
32 島根県	○					○	○				○				○	筆記試験の結果を3段階で開示
33 岡山県	○		○			○			○	○					○	適性検査の結果
34 広島県	○					○			○							
35 山口県	○			○		○										
36 徳島県	○			○		○	○		○	○	○	○				
37 香川県	○		○			○			○	○	○	○				
38 愛媛県	○					○			○	○	○	○	○		○	加点制度による評価点
39 高知県	○					○			○	○	○					
40 福岡県	○					○			○	○	○					

	本人への開示	1次試験															
		開示方法					開示内容										
		受験者全員	受験者のうち事前希望者	不合格者全員	不合格者のうち事前希望者	開示請求	総合判定ランク	総合判定順位	総合判定得点	筆記得点	面接判定	実技判定	論文・作文判定	模擬授業判定	その他	(その他の内容)	
41 佐賀県	○				○		○			○							
42 長崎県	○				○		○										
43 熊本県	○		○					○									
44 大分県	○		○			○	○		○	○	○	○	○				
45 宮崎県	○				○	○	○		○	○	○	○					
46 鹿児島県	○				○	○	○		○								
47 沖縄県	○		○					○	○	○		○					
48 札幌市	○				○				○								
49 仙台市	○		○			○	○		○	○		○	○				
50 さいたま市	○			○		○	○		○	○	○		○				
51 千葉市	○				○	○	○										
52 川崎市	○				○	○	○										
53 横浜市	○			○		○	○	○	○				○		○	○	受験区分・選考区分ごとの受験者数、合格者数
54 新潟市	○	○				○				○	○	○	○		○	○	合格のための努力すべき項目(筆記試験、論文、面接等)の成績の段階
55 静岡市	○				○	○	○			○	○	○	○	○			
56 浜松市	○				○	○	○	○		○	○		○				
57 名古屋市	○				○	○	○			○	○		○				
58 京都市	○				○		○										
59 大阪市	○			○				○	○								
60 堺市	○				○		○										
61 神戸市	○			○			○										
62 広島市	○				○	○			○								
63 北九州市	○				○		○										
64 福岡市	○				○	○	○	○	○				○				
合計	64 (64)	4	9	7	19	46	47	13	20	37	26	15	20	3	13		

- 注 1 ( )内については前年度の数値である。  
2 開示請求には、不合格者のみを対象とする県市を含む。  
3 開示方法によって公開している内容が異なる場合がある。

(1) 才 ② 本人への成績開示の状況【2次試験】

	2次試験														
	開示方法				開示内容										
	受験者全員	受験者のうち事前希望者	不合格者全員	不合格者のうち事前希望者	開示請求	総合判定ランク	総合判定順位	総合判定得点	筆記得点	面接判定	実技判定	論文・作文判定	模擬授業判定	その他	(その他の内容)
1 北海道					○					○	○	○		○	適性検査の判定
2 青森県	○				○										
3 岩手県	○				○										
4 宮城県		○			○					○	○		○		
5 秋田県	○									○	○	○	○	○	英会話面接の判定
6 山形県					○										
7 福島県					○					○		○	○	○	適性検査、身体検査の適否
8 茨城県				○				○						○	「総合判定の得点」について、合格者の最低得点を開示する。
9 栃木県			○												
10 群馬県				○	○					○	○			○	人物総合、適性検査
11 埼玉県					○				○	○					
12 千葉県					○										
13 東京都				○											
14 神奈川県					○			○		○	○	○	○		
15 新潟県		○													
16 富山県					○		○	○							
17 石川県															
18 福井県				○	○			○		○	○	○			
19 山梨県					○		○	○		○	○	○			
20 長野県					○							○			
21 岐阜県				○											
22 静岡県					○					○	○	○		○	適性検査での所見の有無、健康診断結果
23 愛知県						○			○	○	○	○		○	受験者本人記載の答案用紙(採点済み)、口述試験の所見、教科専門Ⅱ(実技を含む)・クレベリン検査・健康検査の評定。(実技試験の評定は、筆記試験とあわせて、教科専門Ⅱの評定としている。)
24 三重県					○					○	○	○		○	常識問題のランク
25 滋賀県		○			○		○	○							
26 京都府					○					○	○		○	○	総合ランクと併せて、試験種別ごとの判定結果を公開
27 大阪府				○			○								
28 兵庫県					○										
29 奈良県				○	○		○	○		○	○	○			
30 和歌山県					○					○	○	○	○		
31 鳥取県	○								○	○	○		○	○	適性検査の結果
32 島根県				○	○					○	○	○	○		
33 岡山県		○			○				○	○	○	○	○	○	適性検査の結果
34 広島県					○										
35 山口県			○												
36 徳島県			○		○		○	○		○	○	○	○		
37 香川県		○			○		○	○		○	○	○	○		
38 愛媛県					○		○	○	○	○	○	○		○	加点制度による評価点
39 高知県					○			○	○	○	○	○	○		
40 福岡県					○					○				○	専門試験(記述・実技)のランク

	2次試験														
	開示方法					開示内容									
	受験者全員	受験者のうち事前希望者	不合格者全員	不合格者のうち事前希望者	開示請求	総合判定ランク	総合判定順位	総合判定得点	筆記得点	面接判定	実技判定	論文・作文判定	模擬授業判定	その他	(その他の内容)
41 佐賀県				○		○				○		○		○	中高英会話、特別支援専門試験の得点
42 長崎県															
43 熊本県		○				○									
44 大分県		○			○			○	○	○			○		
45 宮崎県				○	○			○	○	○					
46 鹿児島県					○	○		○							
47 沖縄県		○			○		○	○	○	○	○	○	○		
48 札幌市					○	○				○	○	○		○	適性検査の判定
49 仙台市		○			○	○				○	○	○	○		
50 さいたま市			○		○	○		○	○	○	○	○	○		
51 千葉市					○	○									
52 川崎市				○		○									
53 横浜市			○		○	○	○			○	○	○	○	○	受験区分ごとの受験者数、合格者数合格のための努力すべき項目(筆記試験、論文、面接等)の検査項目と成績の段階
54 新潟市	○				○					○	○			○	
55 静岡市					○					○					
56 浜松市					○	○				○			○		
57 名古屋市				○	○	○			○	○		○			
58 京都市				○	○										
59 大阪市			○				○	○							
60 堺市				○		○									
61 神戸市			○			○									
62 広島市					○	○									
63 北九州市					○		○								
64 福岡市					○	○		○	○	○	○	○	○		
合計	5	9	7	14	45	44	12	19	10	36	29	23	19	17	

注 1 開示請求には、不合格者のみを対象とする県市を含む。  
2 開示方法によって、公開している内容が異なる場合がある。

## (1) 力 教育委員会の求める教員像

公表している内容（全64県市が求める教員像を公表）	
1 北海道	<p>将来の北海道を担っていくのは子どもたちであり、その子どもたちに「確かな学力」をはじめとする「生きる力」を育てていくことは、極めて重要な課題です。教員を目指す皆さんには、教員は学校教育の直接の担い手であり、その活動は子どもたちの育成に大きな影響を及ぼすものであることを十分に認識し、教育の専門家として、子どもたちへの深い愛情と使命感、豊かな人間性、高い指導力などが求められていると考えます。</p>
2 青森県	<p>青森県公立学校の教員として求めるものは、広い教養、充実した指導力、心身の健康、教育者としての使命感・意欲、組織の一員としての自覚・協調性、児童生徒に対する深い教育的愛情等、教員としての資質・能力・適性を有することはもちろん、得意分野をもつ個性豊かで人間性あふれる人材です。よって、選考は、これらの人材を幅広く教員として確保することを目的として行います。（平成21年度青森県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項にⅠ 選考方針として掲載）</p>
3 岩手県	<p>① 分かりやすい授業ができ、児童生徒に確かな学力をつけることができる教師 ② 児童生徒に対する愛情を持ち、一人ひとりの児童生徒と真剣に向き合うことができる教師 ③ 豊かな人間性を持ち、幅広い教養と良識を身に付けている教師 ④ 教員としての使命感や責任感を持っている教師</p>
4 宮城県	<p>Webページ上で「みやぎの教員に求められる資質能力」を掲載している。また、教育長からのメッセージとして、『宮城県では、自ら学び、考え、行動する豊かな人間性と創造性を備えた児童・生徒の育成のために、子どもとの信頼関係の中で「分かる授業」を展開し、「優れた生徒指導力」を備えた教員を求めています。そのためには、教育への熱い情熱や使命感に溢れ、広い教養と深い専門性を持ち、常に「学び続ける」という謙虚な気持ちを持って自己研鑽に努めることができる人材を求めています。』を公表している。</p>
5 秋田県	<p>① 教育者としての使命感を持っている人 ② 人間の成長・発達について深い理解がある人 ③ 幼児・児童・生徒に対する教育的愛情を持っている人 ④ 教科等に関する専門的知識、広く豊かな教養がある人 ⑤ 得意分野を持つ個性豊かな人 そしてこれらを基盤とした実践的指導力を有する人</p>
6 山形県	<p>県の教育目標などとともに、次の3つの項目を、県のホームページに掲載。また、実施要項とともに志願者へ配布。 ① 明るく心身ともに健康で、高い倫理観と使命感、児童生徒に対する深い教育愛を持った方 ② 広く豊かな教養と教科等に関する優れた専門性と技能を身につけた方 ③ コミュニケーションを大切に、協働してよりよい学校や地域社会を築こうとする方</p>
7 福島県	<p>① 子どもが大好きで、学ぶことの楽しさを伝えることのできる、豊かな識見と専門性を持った教師 ② あらゆる実践の場で、子どもたちの目線に立ち、子どもたちをしっかりと受け止め、力強く後押しのできる教師 ③ 地球的視野に立った行動や社会の変化への柔軟な対応ができ、創造性や積極性を発揮し、自らがたくましく生きる教師</p>
8 茨城県	<p>① 教育者としての資質能力に優れた、人間性豊かな教師 ② 使命感に燃え、やる気と情熱をもって教育にあたることのできる活気に満ちた教師 ③ 広い教養を身に付け、子どもとともに積極的に教育活動のできる指導力のある教師 ④ 子どもが大好きで、子どもとともに考え、子どもの気持ちを理解できる教師 ⑤ 心身ともに健康で、明るく積極的な教師</p>
9 栃木県	<p>① 児童・生徒に対する教育的愛情と使命感をもった教師 人間的なあたたかみをもって、忍耐強く児童・生徒を指導できる。 ② 豊かな教養や専門的知識を身につけた教師 児童・生徒に興味のあるわかりやすい指導ができる。 ③ 健康で、明るく、人間性豊かな教師 児童・生徒と教師が共に学び、共に伸びることができる。</p>

公表している内容（全64県市が求める教員像を公表）	
10 群馬県	<p>① 社会人として優れた識見を有する教師</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い教養を身に付け、社会人として適切な言動をとることができる。</li> <li>・職員、保護者、地域の人々と協力し合い、よりよい学校や地域社会を築こうとする。</li> <li>・高い倫理観と規範意識を持ち、職責を果すことができる。</li> </ul> <p>② 高い専門性を有する教師</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科に関する専門的な知識、技能を有し、児童生徒理解に立ったわかりやすい学習活動が展開できる。</li> <li>・児童生徒の気持ちや資質能力を的確にとらえ、そのよさを生かしながら学級経営を進めることができる。</li> <li>・学校の組織の一員として学校経営に積極的に参画することができる。</li> </ul> <p>③ 豊かな人間性を有する教師</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒に対する深い教育的愛情や人権尊重の精神を持ち、児童生徒の立場に立って支援できる。</li> <li>・教育に対する情熱、使命感を持つとともに、温かみがあり、常に児童生徒から学ぼうとする。</li> <li>・相手の立場を理解し、相手や場面に応じた適切な言動がとれるなど、円滑な人間関係が築ける。</li> </ul>
11 埼玉県	<p>① 健康で明るく人間性豊かな教師</p> <p>② 教育に対する情熱や使命感を持つ教師</p> <p>③ 幅広い教養と専門的な知識・技能を備えた教師</p>
12 千葉県	<p>① 人間性豊かで、教育愛と使命感に満ちた教員</p> <p>② 児童生徒の成長と発達を理解し、悩みや思いを受けとめ、支援できる教員</p> <p>③ 幅広い教養と学習指導の専門性を身につけた教員</p> <p>④ 高い倫理観を持ち、心身共に健康で、明朗、快活な教員</p>
13 東京都	<p>&lt;各校種共通&gt;</p> <p>① 教育に対する熱意と使命感をもつ教師</p> <p>② 豊かな人間性と思いやりのある教師</p> <p>③ 実践的な指導力のある教師</p> <p>&lt;小学校、特別支援学校&gt;</p> <p>① 子供に好かれる教師、子供の相談にのれる教師、子供たちの喜びや悲しみを共に分かち合い、子供と一緒に考えてくれる教師</p> <p>② 子供たちと一緒に遊び、骨身を惜しまず行動し、体力のある教師</p> <p>&lt;中学校、高等学校&gt;</p> <p>① 専門的知識・技術をもち、どんな質問にも的確に答えを出せる教養のある教師</p> <p>② いじめ・不登校などの問題を冷静に分析して、自分で解決しようとする熱意のある教師</p> <p>③ 常に自己研さんに努め、社会的常識や協調性がある教師</p>
14 神奈川県	<p>① 人格的資質と情熱を持っている人</p> <p>② 子どもや社会の変化による課題を把握し解決できる人</p> <p>③ 子どもが自ら取り組むわかりやすい授業を実践できる人</p>
15 新潟県	<p>創意と情熱と行動力のある頼もしい先生</p> <p>① 子どもに対する深い愛情をもち、子どもの心をよく分かろうとする温かみのある先生</p> <p>② 教育者としての情熱・使命感をもち、一人一人の子どもと真剣に向き合うことのできる先生</p> <p>③ 教科に関する専門的な知識や技能を有し、子どもたちに楽しくよく分かる授業をしようとする先生</p> <p>④ 健康で、明るく、得意なものをもち、子どもたちの学校生活を楽しくしてくれる活力ある先生</p> <p>⑤ 豊かな人間性と幅広い教養を身につけ、保護者、職員、地域の方々と円滑な人間関係が築ける先生</p>
16 富山県	<p>① 子供が大好きな人</p> <p>② あふれる情熱と慈しみの心を持った人</p> <p>③ 常に自らひたむきに学び続ける人</p> <p>④ 周りの声に耳を傾け、素直に反省する人</p> <p>⑤ 困難にへこたれず、果敢にチャレンジする人</p>
17 石川県	<p>① 児童生徒に対する教育的愛情を有する人</p> <p>② 責任感と使命感を有する人</p> <p>③ 豊かな教養と専門的知識を有する人</p> <p>④ 広く豊かな体験を持ち、指導力・実践力を有する人</p> <p>⑤ 向上心を持ち、明るさ、積極性に富む人</p>

公表している内容（全64県市が求める教員像を公表）	
18 福井県	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 子どもたちに対する深い愛情を持ち、人間的魅力あふれる教師</li> <li>② 教職への強い情熱と使命感にもえる教師</li> <li>③ 教えるプロとして豊かな知識を持ち、わかりやすく楽しい授業のできる教師</li> <li>④ 社会の変化や様々な課題に積極的に対応できる教師</li> </ul>
19 山梨県	情熱を持ち確かな力量を備え、総合的な人間力を持つ教員
20 長野県	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 子どもが好きで、教育に対する情熱や使命感を持っている人</li> <li>② 豊かな人間性と広い視野を持ち、子どもの前で正直になれる人</li> <li>③ 幅広い教養と教科の専門的な知識・技術を持ち、常に向上しようとする人</li> <li>④ 創造性、積極性及び行動力を持っている人</li> <li>⑤ 同僚や保護者などと協力し、共に汗を流す意欲のある人 次代を担い地域を担う子ども達を育成するために、子ども達の様々な「ちから」を引き出し、子ども達と共に育とうとする教師を、今、長野県では求めています。 (ホームページより)</li> </ul>
21 岐阜県	<p>岐阜県では</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 子どもへの愛情と教育に対する使命感をもつ人</li> <li>② 幅広い教養や実践的な専門性を身につけた人</li> <li>③ 明るく豊かな人間性をもつ人を求めています。</li> </ul>
22 静岡県	教員募集案内・選考試験要項に、静岡県教育委員会が望む教師像として、「教育者としての使命感」「人間の成長・発達についての深い理解」「児童・生徒に対する教育的愛情」「教科等に関する専門的知識」「広く豊かな教養」これらを基盤とした実践的指導力をもつ教師
23 愛知県	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 豊かな専門知識と技能を備えた人</li> <li>② 児童・生徒に愛情を持ち、教育に情熱と使命感をもつ人</li> <li>③ 広い教養を持ち、円熟で調和のとれた人</li> <li>④ 実行力に富み、活力・体力のある人</li> <li>⑤ 明るく、心身ともに健康な人</li> <li>⑥ 穏健、中正な良識のある人</li> </ul>
24 三重県	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教育に対する情熱と使命感をもつ人 子どもに対する愛情や教育者としての責任感が強く、常に子どもの人格と個性を尊重した指導ができる人</li> <li>② 専門的知識・技能に基づく課題解決能力をもつ人 たゆみない向上への意欲をもち、子どもとともに課題に取り組む創造性、積極性、行動力をもつ人</li> <li>③ 自立した社会人としての豊かな人間性をもつ人 優れた人権感覚と社会人としての良識に富み、子どもや保護者との間に深い信頼関係が築ける人</li> </ul>
25 滋賀県	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 明朗で豊かな人間性と社会性を持っている人</li> <li>② 児童生徒への教育的愛情を持っている人</li> <li>③ 教育者としての使命感と情熱を持っている人</li> <li>④ 柔軟性と創造性をそなえ専門的指導力をもっている人</li> </ul>
26 京都府	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 児童生徒に対する教育的愛情と、教職に対する使命感・情熱を持っていること</li> <li>② 豊かな感性を持ち、明朗かつ健康で、人間的魅力にあふれていること</li> <li>③ 高い「授業力」を持ち、児童生徒に確かな学力をつけることができること</li> <li>④ 社会的良識と自ら学ぶ意欲を持ち、児童生徒や保護者、職場の同僚、地域の人から信頼されること</li> <li>⑤ 「ふるさと京都」への理解と愛情を深めるとともに、国際的な視点に立った教育を推進することができること</li> </ul>
27 大阪府	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 豊かな人間性 何より子どもが好きで、子どもと共感でき、子どもに積極的に心を開いていくことができる人</li> <li>② 実践的な専門性 幅広い識見や主体的・自律的に教育活動に当たる姿勢など、専門的知識・技能に裏打ちされた指導力を備えた人</li> <li>③ 開かれた社会性 保護者や地域の人々と相互連携を深めながら、信頼関係を築き、学校教育を通して家庭や地域に働きかけ、その思いを受け入れていく人</li> </ul>

公表している内容（全64県市が求める教員像を公表）	
28 兵庫県	<p>兵庫県では、教職に対する情熱を持ち、教育の専門家としての自覚を高め、資質能力の向上に努める次のような先生を求めています。</p> <p>① 子どもたち一人一人の能力・個性に応じたきめ細かな指導やITCの積極的な活用等、指導方法の工夫・改善に取り組むチャレンジ精神旺盛な先生。</p> <p>② 自然や社会に直接ふれる体験や活動を通して、子どもたちが自ら学び、考え、体得することを大切にしている先生。</p> <p>③ 教員としての使命感と高い倫理観を持ち、職場ではもちろんのこと、保護者や地域の人々と豊かな人間関係を築き、共に助け合い、協力し合って、子どもたちの健全育成に努める先生。</p>
29 奈良県	<p>① 使命感にあふれ、愛情をもって行動できる人</p> <p>② 豊かな人間性をもち、児童生徒との信頼関係が築ける人</p> <p>③ 深い専門知識に裏付けられた実践的な指導ができ、地域社会との連携が進められる人</p>
30 和歌山県	<p>① 和歌山らしい「学び」を創造する人 ～和歌山の人、自然、地域、文化を愛し、教育に生かす人～</p> <p>② 子どもとともに未来を切りひらく人 ～豊かな人間性と社会性をもち、学習指導に高い専門性を有する人～</p>
31 鳥取県	<p>① 児童生徒に対する深い理解と教育的愛情のある教師</p> <p>② 教科等に関する専門的な知識・技能と実践的な指導力を持つ教師</p> <p>③ 課題解決に向けた柔軟な発想と対応能力を持つ教師</p> <p>④ 組織の構成員としての自覚と協調性のある教師</p> <p>⑤ 社会人としての豊かな教養、優れた人権意識を持つ教師</p>
32 島根県	<p>島根県の教職員として求められる基本的な資質・能力</p> <p>① 豊かな人間性と教職に対する使命感 ・人間理解、人権意識にかかわるもの ・教職に対する誇りと責任の自覚にかかわるもの ・ふるさとを愛する心にかかわるもの</p> <p>② 子どもの心身の発達と心の動きに対する理解と対応 ・子ども理解にかかわるもの ・子どもをとりまく人との関係構築にかかわるもの</p> <p>③ 職務にかかわる専門的知識・技能及び態度 ・教科等の指導にかかわるもの ・社会の変化に適応する能力にかかわるもの</p>
33 岡山県	<p>① 豊かな人間的魅力のある教員 ・優れた感性や洞察力 ・広く豊かな教養 ・実践的英語力や競技力などの得意分野</p> <p>② 確かな指導力のある教員 ・教育者としての使命感や豊かな教育的愛情 ・教科指導・生徒指導等の知識・技能や実践的な態度 ・家庭・地域社会との連携を推進する力</p> <p>③ 社会人としての力量とかがやきのある教員 ・変化の時代を生き抜くために必要な課題解決能力 ・豊かなコミュニケーション能力 ・多様化・複雑化している教育課題に適切に対応できる資質</p>
34 広島県	<p>平成17年3月『「人材育成の基本方針」及び「求められる教職員像」』により次の内容を公表している。</p> <p>① 普遍的な事項 ・高い倫理観と豊かな人間性をもっている。 ・子どもに対する教育的愛情と教育に対する使命感をもっている。 ・専門性を発揮し、的確に職務を遂行できる。 ・社会や子どもの変化に柔軟に対応できる。</p> <p>② 新たな「教育県ひろしま」の創造に向けて特に求められる事項 ・確かな授業力を身に付けている。 ・豊かなコミュニケーション能力を有している。 ・新たなものに積極的に挑戦する意欲をもっている。 ・他の教職員と連携・協働し、組織的に職務を遂行できる。</p>

公表している内容（全64県市が求める教員像を公表）	
35 山口県	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 豊かな人間性と人権尊重の精神を身につけた人</li> <li>② 強い使命感と倫理観をもち続けることができる人</li> <li>③ 児童生徒を共感的に理解し、深い教育的愛情をもっている人</li> <li>④ 幅広い教養と専門的知識、技能をもっている人</li> <li>⑤ 豊かな社会性をもち、幅広いコミュニケーションができる人</li> <li>⑥ 常に自己研鑽に努める意欲とチャレンジ精神のある人</li> </ul>
36 徳島県	徳島県の教育目標である「地域の『個性』と『自立』に根ざした『オンリーワン教育』の推進」の実現を目指して努力する、「教職に対する熱い情熱」や、「教育の専門家としての確かな力量」、「総合的な人間力」を備えた人物
37 香川県	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教育者としての使命感と情熱にあふれる人</li> <li>② 専門的な知識や技能をもち、豊かな教養にあふれた子どもにとって魅力のある人</li> <li>③ 社会の変化に柔軟に対応でき、創造性や積極性を発揮して、たくましく生きる人</li> </ul>
38 愛媛県	未来を担う子どもたちを育成しているという誇りと気概を持って教育にあたることができる人物
39 高知県	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教師の仕事に対する使命感や誇り、子どもに対する愛情や責任感などのある人 子どもたちへの優しさや愛情は、教員の資質の中でも最も大切なものの一つです。子どもたちの確かな成長を願い教育への熱い情熱と責任感のある人を求めます。</li> <li>② 教育の専門家として、教科指導力、子ども理解力、児童・生徒指導力、集団指導の力、学級づくりの力などのある人 様々な子どもたちを受け止め、子どもたちに寄り添い、温かく励まし見守りながら、共に成長していくことができる人、研究と創意工夫を惜しまず、楽しくわかりやすい授業を創造し、温かい学級づくりのできる人を求めます。</li> <li>③ 豊かな人間性や社会性、常識と教養、対人関係能力などを備え、組織の一員としての自覚を持った人 個性と創造力を発揮し、他の教職員と連携・協力しながら、学校組織の一員として教育活動にあたることのできる人を求めます。</li> </ul>
40 福岡県	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 子どもが憧れる人間的魅力</li> <li>② 子どもに対する広く深い愛情</li> <li>③ 教師としての強い使命感</li> </ul>
41 佐賀県	<p>教育に対する使命感・情熱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 豊かな人間性</li> <li>② 実践的な指導力</li> <li>③ 粘り強く取り組むたくましさ</li> </ul>
42 長崎県	<p>校種ごとに求める教師像を次のように示している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 小学校「心豊かで明るく 子どもとともに遊び ともに学ぼうとする人」</li> <li>② 中学校「情熱にあふれ 授業や部活動で生徒といっしょに汗を流す人」</li> <li>③ 高等学校「教科に関する専門性が高く 課外活動にも熱心に取り組み明るく社会性に富む人」</li> <li>④ 特別支援学校「子どもに対する純粋な愛情を持ち ともに学びともに成長することを喜びとする人」</li> <li>⑤ 養護教諭「子どもに対して深い愛情をそそぎ 健やかな成長を支えることに喜びを感じる人」</li> </ul>
43 熊本県	<p>くまもとの教職員像 ～「認め、ほめ、励まし、伸ばす」くまもとの教職員～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 教職員としての基本的資質 <ul style="list-style-type: none"> <li>i 教育的愛情と人権感覚 自らの言動が児童生徒の人格形成に大きな影響を与えることを自覚し、豊かな人権感覚を持って、一人一人に温かく、また公平に接する教職員</li> <li>ii 使命感と向上心 教職員としての使命感と情熱を持ち続け、時代の変化から生じる新しい課題にも積極的に対応するため、常に新しい知識を求め、実践に生かす教職員</li> <li>iii 組織の一員としての自覚 互いに情報を共有し、協力し合って組織的に対応する教職員</li> </ul> </li> <li>② 教職員としての専門性 <ul style="list-style-type: none"> <li>i 児童生徒理解と豊かな心の育成 児童生徒の信頼関係を培い、一人一人の個性やよさをしっかりと見つめ、自分に対する自信と他者に対する思いやりの心を育む教職員</li> <li>ii 学習の実践的指導力 基礎・基本を習得するための徹底した指導と児童生徒が自ら学び自ら考える力を身に付ける学習を着実に展開し、確かな学力を育む教職員</li> <li>iii 保護者・地域住民との連携 保護者・地域住民の大きな期待があることを自覚し、保護者や地域住民と情報を共有し、またそのニーズの把握に努め、互いの信頼関係の中で課題解決に当たる教職員</li> </ul> </li> </ul>

公表している内容（全64県市が求める教員像を公表）	
44 大分県	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 使命感にあふれ、豊かな人間性をもつ人 子どもの成長を願って、強い責任感と思いやりの心を忘れない。</li> <li>② 専門的知識をもち、実践的指導力のある人 子どもの側に立って、いつも情熱にあふれ、よくわかる授業をする。</li> <li>③ 柔軟性をそなえ、たくましく生きる人 子どもたちの明日のために、協働し、へこたれない心を持ち続ける。</li> </ul>
45 宮崎県	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 進んで社会に貢献できる人間性豊かな教員</li> <li>② 自ら考え、自ら行動できる創造力と職務遂行に必要な体力のある教員</li> <li>③ 教育者としての高い使命感を持つ、意欲あふれる教員</li> <li>④ 豊かな教養と高い専門的知識・技能に裏打ちされた確かな実践的指導力のある教員</li> </ul>
46 鹿児島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 心身ともに健やかで明朗活発な教師</li> <li>② 高い専門性と幅広い教養をもつ教師</li> <li>③ 情熱と使命感にあふれ、教育的愛情をもつ教師</li> <li>④ 人間性豊かで的確なコミュニケーション能力を持つ教師 (試験要項から抜粋)</li> </ul>
47 沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 人間性豊かで、教育者としての使命感と児童生徒への深い愛情のある教員。</li> <li>② 教科等の専門的知識・技能を有し、実践的指導力のある教員。</li> <li>③ 豊かな体験と幅広い教養を身につけようとする姿勢と向上心があり、常に学び続ける教員。</li> <li>④ 沖縄県の自然、歴史、文化に誇りを持ち、国際化・情報化社会に対応できる教員。</li> </ul>
48 札幌市	<p>教育関係の雑誌等の取材に対応し、札幌市教育委員会の求める教員像を公表している。</p> <p>現在、札幌市では、子どもたちに「学ぶ力」「健康・体力」「豊かな人間性」などをはぐくみ、将来の札幌を支えるとともに、心に「ふるさと札幌」を持ちながら世界で活躍できる自立した札幌人を育成することを目指しています。21世紀の札幌を力強く創造していく子どもたち一人ひとりの生き生きとした学びや健やかな成長を支えるために、教育者としての強い使命感と子どもたちへの限りない愛情にあふれ、豊かな教養、人間性、社会性を兼ね備えた熱意ある人材、子ども理解に優れ、教育の専門家としての確かな力量がある人材を求めています。</p> <p>(協同出版株式会社「教職課程」7月号掲載、教育長メッセージ)</p>
49 仙台市	<p>仙台市は、宮城県と共同で教員採用候補者選考を行っています。授業を構想し展開する力、子供を理解し指導する力、使命感を持ち実行する力、自らを高めようとする力を持ち、教育への情熱とたくましく豊かな人間性を持つ教員を求めています。本市の将来を担う子供たちが、充実した学校生活を送る中で、「確かな学力」をしっかりと身に付け「生きる力」をはぐくんでいくことができるように努力してまいります。仙台市では、日々の教育実践や自己の研鑽により、絶えず自らの資質・能力の向上に努める人材を採用したいと考えております。</p>
50 さいたま市	<p>「豊かな人間性と社会性」「強い使命感と教育への情熱」「幅広い教養と実践的な専門性」を備えた常に学び続ける教師</p>
51 千葉市	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 人間性豊かで、教育愛と使命感に満ちた教員</li> <li>② 児童生徒の成長と発達を理解し、悩みや思いを受けとめ、支援できる教員</li> <li>③ 幅広い教養と学習指導の専門性を身につけた教員</li> <li>④ 高い倫理観を持ち、心身共に健康で、明朗、快活な教員</li> </ul>
52 川崎市	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 子どものアイデアや話にきちんと耳を傾けることができる、</li> <li>② 子どもに適切なアドバイスができる、</li> <li>③ 子どもと一緒に考え行動することができる、</li> <li>④ 教材研究がきちんとできる、</li> </ul> <p>そんな真面目な先生を求めている。</p>
53 横浜市	<ul style="list-style-type: none"> <li>① “教えて探求心を引き出す”プロとしての高い使命感を持つ人</li> <li>② 一生学び続けるという姿勢がある人</li> <li>③ 子どもの人格形成に関わる大人としての豊かな人間性や社会性を身につける人</li> <li>④ 時代の変化を敏感に感じ取り、常に自己研鑽に努める人</li> <li>⑤ 横浜を愛する人</li> <li>⑥ 未来を担う子どもたちに夢や希望、生きる力を与える教育に情熱をそそげる人</li> </ul>
54 新潟市	<p>授業力、組織マネジメント力、人間力を備えた、市民感覚に富んだ教師</p>

公表している内容（全64県市が求める教員像を公表）	
55 静岡市	<p>優れた専門知識をもち、心身ともに健康で、豊かな人間性を兼ね備えた人</p> <p>① 子どもに学ぶ楽しさを教える専門的な知識・技能をもった教師</p> <p>② 子どもに生き方を教えることができる教師</p> <p>③ 教育に燃える熱意・使命感をもった教師</p> <p>④ 子どもを包み込む暖かさ・優しさをもった教師</p> <p>⑤ 人とつながる人間関係調整力をもった教師</p>
56 浜松市	<p>浜松は、こんな教員を目指す人材を求めています。・・・人間味あふれる教員</p> <p>① 教育に対する強い使命感を持ち、児童・生徒のために情熱をもって教育実践に取り組む教員</p> <p>② 児童・生徒や保護者に対して、人間味あるかかわりができる教員</p> <p>③ 児童・生徒をひきつけ、児童・生徒に力をつける授業が展開できる教員</p> <p>④ 健全な集団づくりができる教員</p> <p>⑤ 社会人としての常識や、教員としてふさわしい高い倫理観を身につけた教員</p>
57 名古屋市	<p>専門的な知識と幅広い教養を有し、教育に対する情熱と使命感を持ち、健康な体と豊かな人間性を備えた知・徳・体のバランスのとれた人材</p>
58 京都市	<p>① 子どもの夢を膨らませ、その実現に熱中して行動する先生</p> <p>② 子どもの心に寄り添い、共感できる先生</p> <p>③ きびしさの中にも深い愛情ある指導力を有する先生</p>
59 大阪市	<p>以下の内容にて、受験案内に掲出</p> <p>① 情熱 教職に対する情熱、愛情、使命感を持ち、困難にも立ち向かえる人。</p> <p>② 教えるプロとしての自覚 広く豊かな教養を基盤とした、実践的指導力を備えた人。</p> <p>③ 人間味 子どもに対する教育的愛情と、カウンセリングマインドを備えた人。</p>
60 堺市	<p>子どもとともに輝く教職員</p> <p>① 教職員としての使命感を持ち、人権尊重の精神にあふれ、広い視野をもった元気な人</p> <p>② 子どもや保護者、地域との信頼関係を築くことのできる人</p> <p>③ わかる授業を進める人</p> <p>④ 子どもから学び、子どもを思いやることができる人</p>
61 神戸市	<p>① 豊かな人間性あふれる教師(人権を尊重し、思いやりのある教師)</p> <p>② 教育への意欲に満ちた教師(教育者としての誇りと自覚・使命感を持つ教師)</p> <p>③ 実践的指導力のある教師(教科・生徒指導力・表現力のある教師)</p> <p>④ 視野が広く対応力のある教師(明朗でバランス感覚・協調性のある教師)</p>
62 広島市	<p>平成17年3月『「人材育成の基本方針」及び「求められる教職員像」』により次の内容を公表している。</p> <p>① 普遍的な事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高い倫理観と豊かな人間性をもっている。</li> <li>・ 子どもに対する教育的愛情と教育に対する使命感をもっている。</li> <li>・ 専門性を発揮し、的確に職務を遂行できる。</li> <li>・ 社会や子どもの変化に柔軟に対応できる。</li> </ul> <p>② 新たな「教育県ひろしま」の創造に向けて特に求められる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 確かな授業力を身に付けている。</li> <li>・ 豊かなコミュニケーション能力を有している。</li> <li>・ 新たなものに積極的に挑戦する意欲をもっている。</li> <li>・ 他の教職員と連携・協働し、組織的に職務を遂行できる。</li> </ul>
63 北九州市	<p>北九州市では、「たくましく健やかな子どもの育成」を目指し、「健康な体づくり」、「確かな学力の向上」、「豊かな心の醸成」、「個性や特性を伸ばす教育」に取り組み、保護者や地域の方々から信頼される学校教育の構築に努めています。</p> <p>これらを実現するには、子どもたちの教育に直接携わる教員が、教員としての使命感や自覚を基盤としつつ、教科等の指導力をはじめ、学級経営能力や生徒指導能力、さらに保護者等との良好な人間関係を築く能力等様々な面で高い資質能力を備えることが必要です。本市ではそのような能力や意欲のある教員を求めています。皆さんの北九州市教育への参画を待ち望みます。</p>
64 福岡市	<p>① 公務員としての自覚と高い倫理観、教育者としての情熱と強い使命感を持つ人</p> <p>② 広く豊かな教養と社会性を備え、教育専門家としての確かな力量を持つ人</p> <p>③ 心身ともに健康で、子どもへの愛情と豊かな人間性を持つ人</p>



## (2) ア 各業務段階ごとのチェック体制の状況

県市名	複数者でチェックする体制	各業務段階ごとに独立した委員会等で実施	情報技術によるセキュリティ確保	その他	(その他の内容)
1 北海道	○		○		
2 青森県	○	○	○		
3 岩手県	○		○		
4 宮城県	○		○		
5 秋田県	○	○	○		
6 山形県	○			○	問題の作成、検討については、各教科等ごとにそれぞれ委員会を組織し、実施している。
7 福島県	○		○		
8 茨城県	○				
9 栃木県	○		○		
10 群馬県	○		○		
11 埼玉県	○				
12 千葉県	○	○	○	○	外部委託により作成した選考の元データを、千葉県教育委員会と千葉市教育委員会がそれぞれに保管することで、不正を防止する。
13 東京都	○	○	○		
14 神奈川県	○		○		
15 新潟県	○		○		
16 富山県	○				
17 石川県	○		○		
18 福井県	○				
19 山梨県	○				
20 長野県	○		○		
21 岐阜県	○		○		
22 静岡県	○				
23 愛知県	○	○	○	○	1次試験の採点は、数字で記入された解答用紙をOCR(光学式文字読取装置)で読取り、データ化したものを電算処理している。2次試験は答案を3人の採点者が別々に採点している。
24 三重県	○		○		
25 滋賀県	○		○		
26 京都府	○		○		
27 大阪府	○		○	○	問題は、問題作成チームを立ち上げ、複数のメンバーで作成しており、さらに作成された問題を、検討会、審査会の2段階で議論し、決定している。 合否決定の際は、複数のメンバーで構成された判定会議を設けている。(1次終了後、2次終了後)
28 兵庫県	○	○		○	①採点業務を大会場で一同に会して行う。②面接に、必要に応じて民間人を登用している。
29 奈良県	○		○	○	子弟受験がある者については、一連の業務に就かせない。また、単独での業務状況を作らないよう、すべての業務について複数の者があたる。
30 和歌山県	○		○		

県市名	複数者でチェックする体制	各業務段階ごとに独立した委員会等を実施	情報技術によるセキュリティ確保	その他	(その他の内容)
31 鳥取県	○				
32 島根県	○		○		
33 岡山県	○	○	○		
34 広島県	○		○	○	広島市教育委員会と共同で教員採用試験を実施しており、各プロセスにおいて、県と広島市による相互チェック体制が整っている。
35 山口県	○	○	○		
36 徳島県	○				
37 香川県	○				
38 愛媛県	○	○	○		
39 高知県	○				
40 福岡県	○		○		
41 佐賀県	○			○	採点結果の入力・点検からデータの保管、選考資料の印刷作成について、外部機関である人事委員会の協力を得ている。
42 長崎県	○				
43 熊本県	○		○		
44 大分県	○	○	○		
45 宮崎県	○	○	○		
46 鹿児島県	○		○		
47 沖縄県	○				
48 札幌市	○		○		
49 仙台市	○		○		
50 さいたま市	○		○		
51 千葉市	○	○	○	○	外部委託により作成した選考の元データを、千葉県教育委員会と千葉市教育委員会がそれぞれに保管することで、不正を防止する。
52 川崎市	○		○		
53 横浜市	○		○	○	択一問題の採点やデータ集計、論文採点を外部に委託している。
54 新潟市	○	○	○		
55 静岡市	○		○		
56 浜松市	○	○	○		
57 名古屋市	○				
58 京都市	○		○		
59 大阪市	○		○		
60 堺市	○		○	○	問題は、問題作成チームを立ち上げ、複数のメンバーで作成しており、さらに作成された問題を、検討会、審査会の2段階で議論し、決定している。 合否決定の際は、複数のメンバーで構成された判定会議を設けている。(1次終了後、2次終了後)
61 神戸市	○		○		
62 広島市	○		○	○	広島県教育委員会と共同で教員採用試験を実施しており、各プロセスにおいて、広島県と広島市による相互チェック体制が整っている。
63 北九州市	○		○		
64 福岡市	○		○		
合計	64	14	47	12	

(2) イ 元データと確定データの突合チェックの実施状況

県市名	突合チェック	実施方法		
		事務局内	事務局以外	その他
(その他の内容)				
1 北海道	○	○		
2 青森県	○	○		
3 岩手県	○		○	
4 宮城県	○	○		
5 秋田県	○	○		
6 山形県	○	○		
7 福島県	○	○		
8 茨城県	○	○		
9 栃木県	○	○		
10 群馬県	○	○		
11 埼玉県	○	○		
12 千葉県	○	○		
13 東京都	○	○	○	
14 神奈川県	○	○		
15 新潟県	○	○		○ 採用者決定後に教育委員により突合チェックする
16 富山県	○		○	
17 石川県	○	○		
18 福井県	○	○		
19 山梨県	○	○		
20 長野県	○	○		
21 岐阜県	○		○	
22 静岡県				
23 愛知県	○	○		
24 三重県	○	○		
25 滋賀県	○	○		
26 京都府	○	○		
27 大阪府	○	○		
28 兵庫県	○	○		
29 奈良県	○	○		
30 和歌山県	○	○		
31 鳥取県				
32 島根県	○	○		
33 岡山県	○	○		
34 広島県	○			○ 答案や面接結果を転記した元データ(複数者によりチェック済)を、合格者の最終確定まで変更せずに使用することにより、同一性を確保している。
35 山口県	○	○		
36 徳島県	○	○		
37 香川県	○	○		
38 愛媛県				
39 高知県				
40 福岡県	○	○		
41 佐賀県	○			○ 選考委員会で使用した「受験番号・氏名なし」の選考資料と人事委員会が保管していた「受験番号・氏名あり」の選考資料を、選考委員会後に教育委員会事務局と人事委員会事務局が合同で突合しながら「選考結果原本」を作成する。
42 長崎県	○	○	○	
43 熊本県				
44 大分県	○		○	
45 宮崎県				
46 鹿児島県	○	○		
47 沖縄県	○	○		

県市名	実施方法				(その他の内容)
	突合 チェック	事務 局内	事務 局以 外	そ 他	
48 札幌市	○	○			
49 仙台市	○	○			
50 さいたま市	○	○			
51 千葉市	○	○			
52 川崎市					
53 横浜市	○	○			
54 新潟市	○	○			
55 静岡市	○	○			
56 浜松市	○	○			
57 名古屋市	○	○			
58 京都市	○	○			
59 大阪市	○	○			
60 堺市	○	○			
61 神戸市	○	○			
62 広島市	○			○	答案や面接結果を転記した元データ(複数者によりチェック済)を, 合格者の最終確定まで変更せずに使用することにより, 同一性を確保している。
63 北九州市	○	○			
64 福岡市	○	○			
合計	57	50	6	4	

(注) 1 突合チェックの内容:採用者決定後の、各受験者の筆記試験の答案や面接の判定等の元データと選考後の確定データを互いにつき合わせて間違いがないか確認

## (2) ウ 受験者の匿名化と公正な面接試験の確保の実施状況

県市名	業務における受験者の匿名化				公正な面接試験の確保		
	採点から氏名を配慮	特号に置き換えるようにしている	集計等に受験番号を整理番号	その他	利害関係者が面接しない	不要な情報を求めない	その他
				(その他の内容)			(その他の内容)
1 北海道	○		○	登録判定資料を受検者名、受検番号を記載せずに作成する。集計・一覧表作成時には複数でチェックを行い、不正防止を図る。	○	○	
2 青森県			○	解答用紙には受験者名を記入させないで受験番号のみである。	○	○	
3 岩手県			○	解答用紙には氏名を記入せず受験番号のみを記入する。また、個人が特定できないように、判定資料から氏名・出身大学等を外している。	○	○	
4 宮城県	○	○			○	○	
5 秋田県	○				○	○	
6 山形県	○		○	合否判定資料には、受験者の氏名を記載しない。	○	○	○ 面接委員に受験者の氏名を明らかにしない。
7 福島県	○	○			○	○	
8 茨城県	○				○		
9 栃木県		○			○	○	
10 群馬県	○				○	○	
11 埼玉県	○				○	○	
12 千葉県	○				○	○	○ 面接委員研修会の充実を図った。
13 東京都	○	○				○	○ 面接委員には、民間企業管理職等を含む様々な分野から多数(延べ2、100人)を依頼しており、あらかじめどの受験者がどの面接委員に割り当てられるか分からない仕組みであることから、特定の受験者へ配慮した評定を行うことは不可能である。
14 神奈川県	○				○	○	
15 新潟県	○				○	○	○ どの受検者に面接するかについては、前日ないし当日まで面接官に発表していない。
16 富山県	○	○			○	○	○ どの受験生を面接するかは、当日まで面接委員に知らせない。
17 石川県	○				○	○	
18 福井県	○	○			○	○	○ 面接官に氏名、受験番号わからないように整理番号で面接を実施
19 山梨県	○	○			○	○	○ 面接では最初に目合わせを行い、評価基準の徹底を図る。また、試験委員の採点が大きく異なる場合は協議・検討を行う。
20 長野県					○	○	

県市名	業務における受験者の匿名化				公正な面接試験の確保		
	採点者から氏名・受験番号が配慮	特定できないようにしている	集計等に受験番号を整理番号に置き換えるなど受検者番号を	その他	利害関係者が面接しない	不要な情報を求めない	その他
21 岐阜県				採点者に受験者名がわからないようにしているが、受験番号を置き換えることは事務上のミスにつながりやすいため行っていない。	○	○	
22 静岡県	○	○	○	第2次選考の面接試験で、面接官に受験者名がわからないようにした。	○	○	○
23 愛知県	○				○	○	
24 三重県	○	○	○	筆答試験はマークシート方式で、採点を外部委託している。 1次面接時は、受験番号だけで面接を行っている。	○		○
25 滋賀県	○				○	○	
26 京都府	○	○	○	判定用データの作成に教職員課職員が関与しない。 (マークシートの活用(一般教養、面接)、採点者が直接入力(専門教科)) 合否判定においては、受験者を伏せて判定を行う。 (整理番号に置き換えて判定。)	○	○	
27 大阪府	○				○	○	○
28 兵庫県	○				○	○	○
29 奈良県	○	○			○	○	
30 和歌山県	○				○		
31 鳥取県		○	○	採点者には受験者名がわからないよう解答用紙に受験番号のみを記載することとしている	○	○	
32 島根県	○	○	○	複数の採点者が別々に採点している	○	○	○
33 岡山県	○		○	選考会議において、受験者の氏名を見えないようにしている。	○	○	
34 広島県			○	合否の審議に当たって、その審議資料を匿名とする。	○	○	
35 山口県	○	○			○	○	○
36 徳島県	○				○	○	
37 香川県	○				○	○	
38 愛媛県	○				○	○	
							事前に志願書の履歴欄から受験者の臨採勤務校を確認し、該当受験者の面接グループの面接委員に勤務校関係者を充てないようにしている。

県市名	業務における受験者の匿名化			公正な面接試験の確保			
	採点者から氏名・受験番号が分らないように配慮	特定できないうるなど受検者	集計時等に受検番号を整理番号に換えるなど受検者	その他	利害関係者が面接しない	不要な情報を求めない	その他
39 高知県				筆記審査の採点は業務委託。集計作業は複数の職員で対応。作文審査については、採点者に受審者名や受審番号が分からないように配慮する。	○	○	
40 福岡県	○				○	○	
41 佐賀県	○	○			○	○	○ 面接官には、面接内容及び面接対象者をあらかじめ知らせていない。
42 長崎県	○				○	○	
43 熊本県	○	○			○	○	
44 大分県	○	○			○	○	
45 宮崎県	○				○	○	
46 鹿児島県	○				○	○	
47 沖縄県	○	○			○	○	○ 面接官には、面接内容及び対象者を当日まで知らせていない
48 札幌市	○			合否判定資料には受検者名・受検番号を記載せず、受検番号とは異なる整理番号を使用。	○	○	
49 仙台市	○	○			○	○	
50 さいたま市				論文採点時及び採用者決定に際しては、受験者名がわからないよう、受験番号のみで処理している。	○		
51 千葉市	○				○	○	○ 面接委員研修会の充実を図った。
52 川崎市				採点後の集計及び一覧表作成時には、個人名・大学名は削除している。	○	○	○ 受験者と試験官の組み合わせは、試験当日に発表している。
53 横浜市	○			合否判定に当たっては、合格人数と得点に基づいて判定を行っており、受験者名・受験番号は使用していない。	○	○	○ 面接員は、直前まで誰を面接するのかわからないようになっている。
54 新潟市	○	○			○	○	
55 静岡市	○	○			○	○	
56 浜松市	○	○			○		○ 試験官に渡す資料は、受験者の受験番号、氏名、住所等がわからないようにしている。
57 名古屋市	○	○			○		
58 京都市	○			一般・教職教養試験、小学校専門試験はマークシートのため機械による採点を実施。	○	○	
59 大阪市	○				○		
60 堺市	○				○	○	○ 面接員は、直前まで誰を面接するのかわからないようになっている。
61 神戸市	○	○			○		
62 広島市				合否の審議に当たって、その審議資料を匿名とする。	○	○	
63 北九州市	○	○			○	○	
64 福岡市	○				○		
合計	53	25	19		63	55	20
		63				64	



(2) エ その他の不正防止のための措置の実施状況

	その他の不正防止措置				
	通 報 等 の 窓 口 設 置	つ 選 考 に 係 る 不 正 に	点 検 ・ 見 直 し に よ る	助 言 を 受 け る	倫 理 研 修 等 の 実 施
1 北海道	○		○		○
2 青森県	○	○	○		○
3 岩手県	○			○	
4 宮城県	○	○	○	○	
5 秋田県	○	○	○		○
6 山形県	○	○		○	○
7 福島県	○			○	
8 茨城県		○			
9 栃木県		○	○	○	
10 群馬県				○	○
11 埼玉県	○	○	○	○	
12 千葉県	○	○	○	○	○
13 東京都		○			○
14 神奈川県	○			○	
15 新潟県	○	○		○	○
16 富山県	○	○			○
17 石川県	○			○	
18 福井県		○	○	○	
19 山梨県				○	
20 長野県	○			○	○
21 岐阜県		○			
22 静岡県	○	○		○	○
23 愛知県	○		○	○	○
24 三重県				○	○
25 滋賀県		○		○	○
26 京都府				○	○
27 大阪府	○	○	○	○	○
28 兵庫県				○	○
29 奈良県		○		○	○
30 和歌山県	○	○		○	
31 鳥取県	○	○		○	○
32 島根県		○	○		
33 岡山県		○	○	○	
34 広島県		○		○	○
35 山口県	○	○	○	○	
36 徳島県		○		○	
37 香川県	○	○			
38 愛媛県	○	○			
39 高知県			○		○
40 福岡県	○			○	
41 佐賀県	○				○
42 長崎県	○	○			○
43 熊本県					○
44 大分県			○	○	
45 宮崎県	○	○	○		
46 鹿児島県				○	○
47 沖縄県	○	○			

	その他の不正防止措置					
	通 報 等 の 窓 口 設 置	つ 選 考 に 係 る 不 正 に	点 検 ・ 見 直 し に よ る	助 言 を 受 け る	倫 理 研 修 等 の 実 施	そ の 他
48 札幌市	○		○			○
49 仙台市	○	○	○		○	○
50 さいたま市					○	○
51 千葉市	○	○	○		○	○
52 川崎市					○	○
53 横浜市	○				○	○
54 新潟市	○				○	
55 静岡市			○			
56 浜松市			○		○	
57 名古屋市				○	○	
58 京都市					○	○
59 大阪市					○	○
60 堺市	○	○	○		○	○
61 神戸市						○
62 広島市			○		○	○
63 北九州市	○				○	
64 福岡市						○
合 計	34	35	21	44	37	

## (その他の内容)

県市名	特徴ある事例
1 北海道	守秘義務に関するリーフレットを作成し、検査員に配付。 検査当日に検査員に配付する全ての資料に通しナンバーを付け、台帳管理を行うとともに、配付資料は当日中に回収し、資料管理を徹底。
2 青森県	今後、採用試験の内容や方法の改善を行う際に、外部の方の助言を受けながら進める。
5 秋田県	年に3回、教育次長を委員長とする採用委員会を開き、その都度、改善点を協議し実施している。
13 東京都	問題作成の部署と選考実施の担当部署が、別組織となっている。
16 富山県	今年度の1次検査から、採点の過程で不正がないか、外部有識者による外部チェック体制を整えた。
20 長野県	教員採用選考に関する調査チームの設置
23 愛知県	教員採用に関する適正な選考基準及び方法や選考試験の実施状況を協議するため、教育長の諮問機関として、一般有識者9名、公立学校関係者4名で構成する選考会議を設置し、1次試験、2次試験の可否通知前に開催し公正を期している。
27 大阪府	問題は、問題作成チームを立ち上げ、複数のメンバーで作成しており、さらに作成された問題を、検討会、審査会の2段階で議論し、決定している。
28 兵庫県	毎年度、事務局として委員会を設置し、採用選考プロセスの点検・見直しを行っている。
31 鳥取県	「県内で選出された一定の公職にある者からの提言、要望、意見等に関する取扱要領」（平成14年8月1日施行）により、県内で選出された県議会議員、国会議員、市町村長及び市町村議会議員から県教育委員会の機関に寄せられる提言、要望、意見等については、教育委員会関係機関内の情報の共有化を図り、的確な処理を行うこととしている教育委員会事務局に教育行政監察担当を2名配置し、問題が発生した場合に内部告発ができる仕組みをとっている
41 佐賀県	公益通報制度の活用 教育長による関係者への訓示
42 長崎県	教育庁及び教育機関の所属職員並びに公立学校教職員の法令違反行為に対して、教職員や県民が通報を行なうことができる窓口を設けるとともに、寄せられた通報について、厳正な調査を行う「長崎県教育委員会法令違反等通報制度」を新たに制定した。
48 札幌市	20年7月15日付けで、職務上関係する業者等との会食、中元その他の贈答品の受領等とはもとより、保護者や職員間であっても、市民の疑惑や不信を招く恐れがある中元その他の贈答品の受領等禁止を、事務局及び学校に通知するとともに、園長、校長、教頭が出席する学校経営全体研修会（7/31, 8/1実施）で、教育長が通知の徹底を指示しています。
49 仙台市	教育委員会として、公益通報を含めて不正を通報する窓口を設けている。
52 川崎市	教員採用選考に係る職員は、概ね2年から3年で異動し、長期的な個人への権限の集中を防止している。 改善検討委員会を設置し、教員の採用について検証し、改善の検討を行っている。
53 横浜市	横浜市として「要望記録・公表制度」や「不正防止内部通報制度」等の不正防止の制度を確立している。
59 大阪市	選考に係る不正に特化しているわけではないが、「職員等の公正な職務の執行の確保に関する条例」に基づき、市政に関わる全般的な不正に関する通報又は投書等の窓口を、平成18年から設置している。また、「口利き行為」等の不正な働きかけがあった場合、同条例に基づき、厳正に対応することがルール化されている。
64 福岡市	平成19年度採用試験での試験問題漏えい事件を受けて「教員採用試験あり方検討委員会」を設置（委員構成：教委6、市長部局1、民間2、保護者1）。この検討委員会により採用選考プロセスの点検・見直しの提言を受ける。

(3) ア 県市別の各文書の保存年限【実施要領、試験問題、面接等判定書、試験成績表】

	実施要領						試験問題					面接・模擬授業の判定書					試験成績表							
	10年以上	5年以上	2年以上	1年以上	1年未満	定めていない	10年以上	5年以上	2年以上	1年以上	1年未満	定めていない	10年以上	5年以上	2年以上	1年以上	1年未満	定めていない	10年以上	5年以上	2年以上	1年以上	1年未満	定めていない
1 北海道		○					○													○				
2 青森県	○							○						○						○				
3 岩手県	○						○								○					○				
4 宮城県	○							○						○							○			
5 秋田県	○							○				○								○				
6 山形県	○							○						○						○				
7 福島県		○					○						○							○				
8 茨城県						○			○						○					○				
9 栃木県	○							○						○							○			
10 群馬県		○					○							○							○			
11 埼玉県			○					○						○							○			
12 千葉県			○					○						○							○			
13 東京都	○						○							○							○			
14 神奈川県				○				○						○							○			
15 新潟県		○					○							○							○			
16 富山県			○					○						○							○			
17 石川県		○						○						○						○				
18 福井県		○						○						○							○			
19 山梨県					○					○						○						○		
20 長野県	○						○							○						○				
21 岐阜県			○					○						○							○			
22 静岡県						○					○				○									○
23 愛知県		○					○							○							○			
24 三重県		○							○			○							○					
25 滋賀県		○					○							○						○				
26 京都府		○					○							○							○			
27 大阪府		○					○						○							○				
28 兵庫県		○					○						○							○				
29 奈良県		○					○							○						○				
30 和歌山県		○					○							○						○				
31 鳥取県	○						○							○							○			
32 島根県	○						○						○							○				
33 岡山県		○						○						○							○			
34 広島県	○							○						○							○			
35 山口県		○					○							○							○			
36 徳島県		○					○							○						○				
37 香川県	○						○							○							○			
38 愛媛県		○					○							○						○				
39 高知県	○						○						○							○				
40 福岡県		○					○							○							○			
41 佐賀県	○							○						○							○			
42 長崎県	○						○							○						○				
43 熊本県				○						○						○						○		
44 大分県	○						○						○							○				
45 宮崎県		○					○							○						○				
46 鹿児島県		○						○						○						○				
47 沖縄県		○							○						○						○			

	実施要領					試験問題					面接・模擬授業の判定書					試験成績表								
	10年以上	5年以上	2年以上	1年以上	1年未満	定めていない	10年以上	5年以上	2年以上	1年以上	1年未満	定めていない	10年以上	5年以上	2年以上	1年以上	1年未満	定めていない	10年以上	5年以上	2年以上	1年以上	1年未満	定めていない
48 札幌市	○						○						○						○					
49 仙台市		○						○												○				
50 さいたま市		○					○								○				○					
51 千葉市			○						○						○						○			
52 川崎市		○							○							○				○				
53 横浜市		○					○									○				○				
54 新潟市			○						○						○						○			
55 静岡市	○						○						○						○					
56 浜松市		○						○						○								○		
57 名古屋市					○				○							○						○		
58 京都市			○						○							○					○			
59 大阪市	○						○							○						○				
60 堺市		○						○						○						○				
61 神戸市		○						○								○						○		
62 広島市	○								○						○						○			
63 北九州市	○						○									○				○				
64 福岡市		○						○												○				
合計	21	30	7	2	1	3	9	27	22	3	2	1	4	8	18	29	2	2	13	19	13	16	2	1
	51							36					12					32						

(3) イ 縣市別の各文書の保存年限【適性検査結果、願書又は志願票、筆記等答案】

	適性検査結果					願書又は志願票					筆記、論文・作文答案							
	10年以上	5年以上	2年以上	1年以上	1年未満	定めていない	10年以上	5年以上	2年以上	1年以上	1年未満	定めていない	10年以上	5年以上	2年以上	1年以上	1年未満	定めていない
1 北海道				○						○							○	
2 青森県	○									○						○		
3 岩手県				○						○				○				
4 宮城県									○						○			
5 秋田県	○						○								○			
6 山形県				○						○						○		
7 福島県		○							○						○			
8 茨城県				○						○						○		
9 栃木県				○						○						○		
10 群馬県				○						○						○		
11 埼玉県				○						○						○		
12 千葉県			○						○						○			
13 東京都										○						○		
14 神奈川県			○						○						○			
15 新潟県			○						○						○			
16 富山県			○						○						○			
17 石川県		○								○						○		
18 福井県				○						○						○		
19 山梨県					○						○						○	
20 長野県			○						○						○			
21 岐阜県			○						○						○			
22 静岡県					○					○						○		
23 愛知県				○						○						○		
24 三重県				○						○						○		
25 滋賀県		○									○					○		
26 京都府										○						○		
27 大阪府											○						○	
28 兵庫県										○						○		
29 奈良県									○							○		
30 和歌山県				○						○						○		
31 鳥取県				○						○						○		
32 島根県		○						○						○				
33 岡山県				○						○						○		
34 広島県			○						○						○			
35 山口県				○						○						○		
36 徳島県				○						○						○		
37 香川県				○						○					○			
38 愛媛県		○								○						○		
39 高知県				○						○						○		
40 福岡県			○							○						○		
41 佐賀県			○						○						○			
42 長崎県			○						○						○			
43 熊本県					○						○						○	
44 大分県		○								○						○		
45 宮崎県										○					○			
46 鹿児島県					○						○						○	
47 沖縄県				○						○						○		

	適性検査結果						願書又は志願票					筆記、論文・作文答案						
	10年以上	5年以上	2年以上	1年以上	1年未満	定めていない	10年以上	5年以上	2年以上	1年以上	1年未満	定めていない	10年以上	5年以上	2年以上	1年以上	1年未満	定めていない
48 札幌市	○									○						○		
49 仙台市																		
50 さいたま市						○	○									○		
51 千葉市			○						○						○			
52 川崎市										○						○		
53 横浜市										○						○		
54 新潟市			○						○						○			
55 静岡市	○						○						○					
56 浜松市				○			○									○		
57 名古屋市				○						○						○		
58 京都市				○						○						○		
59 大阪市								○					○					
60 堺市										○			○					
61 神戸市										○						○		
62 広島市			○						○						○			
63 北九州市				○						○						○		
64 福岡市				○						○						○		
合計	4	6	13	23	2	3	4	2	15	38	3	1	1	5	19	35	2	1
	10						6					6						

(注) 仙台市は、宮城県と共同で試験を実施しており、「願書又は志願書」、「筆記、論文・作文答案」については宮城県で保管している。

